令和２年度税制改正・予算に関する要望を行いました

１２月１０日（火)、神奈川県下選出の国会議員等へ令和２年度税制改正・予算に関する要望を行うため、正副会長及び税制金融委員長等におきまして、公明党神奈川県本部へ要望書の提出に伺い、同党県本部 上田代表及び谷口幹事長等に要望内容の趣旨を伝えました。その後、自由民主党神奈川県支部連合会へ伺い、同様に同党の土井幹事長、梅沢筆頭副幹事長へも要望内容の趣旨を伝えました。

また、同日、立憲民主党神奈川県連合所属議員との政策懇談会が開催され、阿部衆議院議員（県連合代表）を始め、牧山参議院議員、早稲田衆議院議員、山崎衆議院議員、中谷衆議院議員等が同席の下、同要望を説明するとともに、業界の窮状について意見交換を実施しました。

なお、当該要望書は、全ト協と連名のものとなり、全県トラック協会統一のものとなります。

●税制改正関連要望項目

１．自動車関係諸税の簡素化・軽減の実現

①一般財源化により課税根拠を失った軽油引取税の旧暫定税率廃止　②自動車税における営自格差見直し反対　③自動車重量税の道路特定財源化

２．特例措置の延長

①物流総合効率化法に基づく特例措置の延長　②少額資産即時償却の延長　③地方拠点強化税制の延長

３．トラック協会が運営する地域防災・災害対策関連施設等について固定資産税の軽減措置の適用

●予算関連要望項目

１．高速道路料金の更なる引下げ

①営業用トラックに係る割引制度、料金体系の設定　②本四高速等における割引制度の拡充

２．働き方改革実現のための諸対策に係る補助・助成の拡充

３．道路の積極的な活用に向けた諸施策の実現

①「重要物流道路」における機能強化の推進、高速道路ネットワークの整備推進及びミッシングリンクの解消　②安全対策の推進　③高速道路のＳＡ・ＰＡ、道の駅における駐車スペースの活用及び整備・拡充　④渋滞対策の推進　⑤ＥＴＣ２．０によるサービスの充実

⑥ダブル連結トラックの本格展開、隊列走行・自動運転の推進等物流効率化のための取組推進

⑦高速道路と民間施設を直結する民間施設直結スマートＩＣ制度及び中継拠点の設置やＳＡ・ＰＡの活用による中継輸送の推進　⑦冬期における道路交通の確保及び道路事情を勘案した料金の設定

４．環境対策及び省エネ対策のための補助

①石油石炭税の「地球温暖化対策のための課税の特例」に係る補助の継続

②天然ガストラックの普及に係る補助

５．交通安全対策のための補助

①ＡＳＶ（先進安全自動車）関連機器の導入に対する補助の拡充

②デジタル式運行記録計、ドライブレコーダ等運行管理支援機器の導入に対する補助の継続及び拡充

６．フェリー等利用に対する補助・助成制度の創設

７．下関北九州道路の早期実現

立憲民主党神奈川県連合との政策懇談会

公明党神奈川県本部への要望

自由民主党神奈川県支部連合会への要望